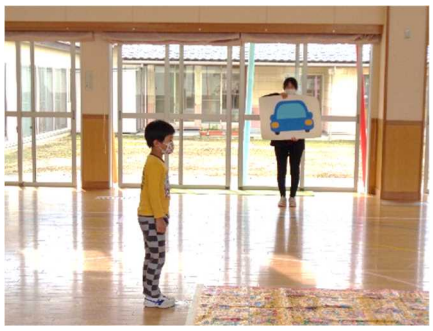
はじめのいっぽ

交通安全教室

No. 9

１０月２７日（木）は遊戯室や幼稚園の周辺道路、吉野小学校の駐車場で交通安全教室を行いました。









「みぎ　ひだり　みぎ　まえ　うしろ」
立ち止まり、顔を左右・前後に向けて安全を確認してから、横断歩道を渡ります。カードが車の時は渡れませんが、車が見えなくなったら渡れます。

傘をさしている時は、傘を少し上げて渡ります。透明な傘はよいのですが、色付きの傘は周りが見えにくいので、少し上げて周囲を確認しながら渡ります。





遊戯室での練習の最後は、赤色と青色のカードを使った練習です。「青は進んでもよい」「赤は止まる」「点滅した時は？」点滅し始めた時の自分の場所にもよりますが、どうしたらよいか子ども達と話し合いました。
次は、実際の横断歩道と道路で練習です。









「どこで確認するといいのかな？」



「車が来るとき、音がするんだよ」
年長組が自分達の経験から言ってました。実際の道路では、目で見るだけでなく、音にも敏感になることが大切ですね。そして、歩道がない道路では、右側を注意しながら歩いていました。







最後は、駐車場で練習です。



「こっちからは見える」



「ここにいたんだ！」
「見えなかったね」



「車で見えなくなるんだね」



「ママが降ろしてくれるまで待つ」
「自分で勝手に行かない」
「車から降りたらママと手をつなぐ」
など、子ども達からいろいろな意見が出ました。駐車場も危険がいっぱいなので、子ども達と一緒にどうしたらよいかを考えました。

これから冬の時期を迎え、雨や雪が降ったり暗くなるのが早かったりして、道路や駐車場には危険がたくさん潜んでいます。子ども達には、交通ルールを守り、安全に過ごしてほしいと思います。